

ダンボ通信

平成29年6月15日 ダンボ編集委員会発行
連絡先：090-5371-4439（山崎）

五月の空



風薫る五月。私は一年間を通して、この時期が一番好きだ。5月は市内の多くの小学校高学年が平和学習の一環として、

修学旅行で広島を訪れる。朝の読み語りで何か平和学習に関するものをと考えた。読み語りを初めて数年経つが、いまだに高学年で読む本を何にするのか悩む。仕事柄、良い本を選ばなければとプレッシャーも感じる。今回も悩みながら児童書コーナーをウロウロする。その時、新刊コーナーの棚にアーサー・ビナードの「ドームがたり」という本を見つけた。この本は「原爆ドーム」が自らの人生を語るというもの。私も含め、戦争を知らない大人が圧倒的に多くなっている。何気ない日常に退屈を感じたり、不満を言うたりする。今ある平和を当たり前のように過ごしている。この本を読み終え、当時の人々の暮らしに思いをはせる。音楽を聴きながら犬の散歩をする。さわやかな5月の風を感じ、ふと空を見上げた。雲一つない真っ青な空を見て「平和だ」と思う。この平和が子供たちや、次の世代そのまた次の世代までずっとずっと続くことを願わずにはいられない。

山崎さなえ



(熱心に聞いてくれました。) (緊張感ハンパなし)

地域とのふれあいタイム (写真上)

6月1日(木) 小学校で地域とのふれあいタイムが開催されました。私たちは4年生と読み語りを通じて交流し、「鰐走城の鐘」(三谷卓美)、「波根湖周辺の昔の生活」(三谷真理)、五十猛物語(大國武美)、「弥兵衛の天のぼり」(下垣八重子)、「田中為五郎さんの話」(田中勝)で行いました。

初めて長い時間をいただいての読み語りだったの

で、準備不足もありましたし、子供たちの気持ちを飽きさせずに長時間を読み語りすることの難しさを感じました。

久手町に昔から伝わる物語、田中為五郎さんらが語られていた物語を森井晃一さんが編集され、それを一部脚色させていただき、読み語りをしました。

武田校長先生から、「久手にも昔話や伝承があるのでは。」との言葉から始まった昔話探し、地域の宝がズクズク出てきました。私たちの久手町にもこんなに沢山の伝承や物語があることが初めてわかりました。

(ばばたき岩と孝行島、茂右衛門狐、長吉さんと狐、清滝伝説、刺鹿神社の由来、エンドウ豆と弘法大師等々まだまだたくさんのお話があります。)この物語達を書棚の肥やしにしないで、久手町の中で生き生きと語り継いでゆくために、私たちが何かしなければならぬと思っています。(ちなみに、弥兵衛さんの墓は今も新田の浄福寺にあります。「鰐走り城」は柳瀬の要害山に本当にあったって皆さん知ってました?)

山崎一功

お知らせ

♡市内各ボランティア団体交流会(縁カフェ)

6月25日(日) 13:30~16:00
大田市民センター4階

♡出張サヒメル(昆虫の世界へ踏み出そう)

8月6日(日) 14:00~15:30
申し込み: 大田中央図書館

虫にまつわる本の展示、読み聞かせがあります。私たちのよみきかせに参考になることがたくさんあると思います。奮ってご参加ください。

♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡

ダンボの会では年中会員を募集しています。

会員の皆様、知り合いの方にお声がけをお願いいたします。

♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡

5月になるとさかんに鳥の鳴き声が聞こえます。家の周りでもウグイスが鳴いているので鳥の姿を見てみたくなり、ちょうど市民会館に安売りの雑貨屋が来ていたので、6万8千円の望遠鏡を6千円で買ってきました。喜んで望遠鏡をのぞいてみましたが、声は聞こえるのですが、葉っぱしか見えません、結局、雀とカラスしかまだ見てません。

Yamasaki